

■事業のご案内■ 詳しくは当協会ホームページをご覧ください、お問い合わせください。

◆平成28年度山口県レクリエーション講習会

【レクリエーション・インストラクター資格取得認定講習会】

誰もが・いつでも・どこでも・いつまでも楽しむことができるレクリエーション活動を地域に提供し、共に向上できるレクリエーション指導者の養成を目指しています。



レクリエーション・インストラクターの資格を取得するには、当協会の開催する講習会や市町教育委員会、市町レクリエーション協会、レクリエーション研究会・サークルの開催するレクリエーション・インストラクター資格取得単位認定講習会や当協会加盟団体の講習会などで、理論15時間、実技36時間、現場実習9時間の履修が必要です。

この5回の講習会をすべて受講すると、理論と実技の全履修が可能です。また、現場実習については、実習受け入れ可能な行事のご紹介もできます。「全日程の受講が難しい」「すでに単位をいくつか持っている」など、お気軽にお問い合わせください。



回	期 日	参加費
1	7月 9日(土)・10日(日)	13,000円
2	8月 6日(土)・7日(日)	13,000円
3	9月10日(土)・11日(日)	13,000円
4	10月22日(土)	6,500円
5	11月19日(土)・20日(日)	13,000円

会場 山口県セミナーパーク ※参加費には昼食代、保険料等を含む

◆第51回山口県スポーツ・レクリエーションフェスティバル

誰もが気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加・体験できる、県民総参加型のフェスティバルです。今年度は長門市を中心会場として開催します。



◇スポレク広場◇

日時 10月10日(月祝) 10:00~15:30

会場 長門市総合公園、ながと総合体育館

内容 あそび広場、ニュースポーツ体験広場、自然体験広場、チャレンジ・ザ・ゲーム大会

◇種目別交流大会◇

各種目団体で「スポーツ推進月間」(9月中旬~11月中旬)に実施

◇総合開会式・レセプション◇

日時 10月 9日(日)

会場 長門市物産観光センター
KURABO大正館



※この大会は、スポーツ振興くじの助成金を受けて開催します



◆やまぐち総合スポーツ大会

山口県レクリエーション協会は、【スポレク広場】を担当します。

日時 10月23日(日) 9:00~16:00

会場 維新百年記念公園

内容 あそび広場・ニュースポーツ体験広場・自然体験広場

問い合わせ先 やまぐちスポーツ交流・元気県づくり推進会議
083-933-2435

■ ニュースポーツ紹介 ■

人気拡大中、
スウェーデン生まれの
エコロジカルスポーツ

クツブ

クツブは、バイキングたちが生み出したスウェーデン生まれのスポーツです。

両チーム5個ずつのクツブ（角材）を自陣コートに並べて、先攻後攻を決めます。

先攻チームは6本のカストピンナ（丸棒）を投げて、相手コートにクツブを倒し、全部クツブを倒したら最後にキングを倒せます。こうして先にキングを倒したチームの勝ちです。

ただし、相手チームに倒されたクツブは、攻撃時に相手コートに投げ入れて、まずはそのクツブを倒さないと、相手の元からあるクツブは倒せません。

雪原や海岸などでも気軽に楽しめる、エコロジカルなスポーツです。



<遊び方>

5m×8m（または4m×6m）のスペースの四角に、コーナープinnaを立ててコート範囲を特定します。

※ 世界大会は「5m×8m」コートにキングを配置します。

それぞれのベースライン（ショートサイド）に各5個のクツブを均等に置きます。これらをベースクツブと呼びます。

先攻、後攻を決めた後、先攻チームは自陣のベースラインの後方から6本のカストピンナを“1人1本ずつ順番に、必ず下手投げ”で投げて、後攻チームのクツブを出来るだけ多く倒します。

相手のクツブをすべて倒し、最初にキングを倒したチームの勝ちです。

<あそびの概要・準備>

人数 2人～

適した場所 屋外

必要な用具について

クツブ

- ・キング1個
- ・クツブ10個
- ・カストピンナ6本
- ・コーナープinna4本
- ・収納袋付き



★こんな遊び方もできます★ 正式ルールを遊ぶことは、初心者にとってなかなか難しいことです。そこで、誰にでもクツブに親しみやすくなるよう、簡単なルールを適用したラインクツブをご紹介します。

ラインクツブ

スウェーデンルールのクツブは、最初から8mのクツブに命中させないとゲームが進行しません。これがなかなか難しくゲームの盛り上げを阻害しています。ラインクツブの特徴は、一直線上にクツブを並べ、3mから1m毎にクツブを立て、最遠が8mとしています。したがって、近くにクツブがあるので容易にクツブを倒すことができ、ゲームとしての盛り上がり最初から得られやすく、場所も取りにくくなります。大人数での試合をさばきやすいといった特徴もあります。

<順倒ルール> [1セット目]

- 1 6個のクツブを一直線に置きます。6の約数の人数で対戦します。
(6人対6人、3人対3人、2人対2人、1人対1人)
- 2 置き方は、投げる位置から3m、4m、5m、6m、7m、8m離しておきます。
- 3 点数は、手前から、1点、2点、3点、4点、5点、6点とします。
- 4 カストピンナ（丸棒）は下手、縦投げとし、回したり回転をかけたりにしないで一直線上の交点より投げるものとします。
- 5 手前のクツブから順々に当てて倒します。
6本のカストピンナでクツブを倒した当該点数の合計で競います。
- 6 倒すクツブの順序を取り違えたときはペナルティチェンジとし、対戦相手に攻撃権が移ります。
対戦は6回戦とし、総合点で競います。

<逆倒ルール> [2セット目]

順倒ルールの「5」を「最遠のクツブより順々に倒す」と変更します。

<PK戦ルール> [3セット目]

4mの位置にクツブを置き、これを交互に投擲して倒すこととします。全員が投擲しても差がつかない時は、それ以後は差がつくまでの裏表だけ延長できます。

〔引用〕  世界あそび事典

<http://jiten.recreation.jp/asobi/N-0044.php>